

「ことば」



スクールサポーター
(臨床心理士)
小林 真理

「ことば」の意味

職場やサークルなど、何人かが集まっているところで「今から2人1組になって『犬』について3分間、話してください」と言われたとします。突然このような指示があったら「犬?」「何を話すの?」と戸惑いを覚えるつも「はじめてください」と声がかかれば、それなりに3分間「犬」を話題としたやりとりを続けられることでしょう。同じように「犬ってなんですか?」と質問されたら、「どう答えますか?」いきなりの質問に戸惑いつつも「犬」ということばから頭の中に思い浮かぶイメージを答えていくことでしょう。

本質的な意味をそれぞれが理解していること、さらにそれが会話に参加する多くの人に共有されていること、が前提となります。極端に言うところ「犬ってなんですか?」と聞かれて猫をイメージして答える人はいないでしょう。たとえ英語で「dog」と言われたとしても、犬以外のことをイメージする人は少ないはず。このように、その「ことば」のもつ本質的な意味やイメージは、多くの人が共通理解、共通認識をしているからこそ、我々の何気ない会話は成立しているといえます。

には、それ以外の犬は「犬」と認識されなかったり、あるいは「犬は「猫じゃない」と「違いのみ」での捉えであることがあります。もちろん、ここにある例は極端なものばかりですが、自閉症スペクトラムの特徴である、様々な対人的・社会的場面において「コミュニケーションを続けにくいことや、お互いにやりとりを保つような活動が難しかったりする」といった「ことばの意味」の問題が背景にあるからなのです。

ただし、「ことば」と時間をかけていねいな説明を繰り返すことによつて、「ことばの意味」の理解を広げていくことはできます。また状況にあった適切なやりとりや行動もある程度できるようになります。こういった背景があることを知った上で、私たちも普段何気なく使っている「ことばの意味を、改めて考え直してみるのもいいでしょう。そうすることで、障がいのある無にかかわらず、多くの人と通じ合える機会を楽しめるかもしれませんね。

さて、みなさんなら「犬」をどう説明しますか?

植物園だより

常緑の小高木、ソヨゴの熟した果実が見頃です。ソヨゴは神前に供える玉串にサカキの代わりに使用することがあります。



ソヨゴ

◆12月花ごよみ(果実)

ウメモドキ、ハナヒヨウタンボク、ミヤマウメモドキ、ムラサキシキブ、ヤドリギ、ヤブサンザシ(※主なものを掲載)

■冬季休園のお知らせ

12月26日(金)から平成27年3月31日(火)まで冬季休園となります。

開園は4月1日(水)からになります。

【問い合わせ】

植物園 ☎48-3337

第66回人権週間

— みんなで築こう
人権の世紀 —

考えよう 相手の気持ち

育てよう 思いやりの心

昭和23年12月10日に基本的人権および自由を尊重し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々との達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が国連で採択されました。これを記念して、12月は、日本だけでなく世界中で人権思想の普及・高揚のための啓発活動が行われています。

■「人権デー」(国連)

12月10日

■「第66回人権週間」

(法務省)

12月4日から10日まで

■「人権について考える

県民運動強調週間

(長野県)

12月1日から10日まで